

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

バイオで価値を創造し、こども・家族・社会をつつむケアを目指す

上市済みバイオシミラ
4製品

② 中長期の経営戦略

1. バイオシミラー事業の強化

上市済み4製品の安定供給と新規開発。カイオムやMBIとの協業で国内初のサプライチェーン構築を推進

3. 海外市場展開

日本市場依存からの脱却。パートナー企業との協業で上市済み・新規バイオシミラーの海外展開を推進

2. 細胞治療事業の推進

再生医療分野でSQ-SHEDの開発に注力。海外展開やFDA対応を含む臨床開発準備を進行

4. ポートフォリオ最適化

市場動向や技術革新を勘案し、開発品目の優先順位見直しと新規テーマ立ち上げを継続実施

③ 対処すべき課題

① バイオシミラーの安定供給と収益化

- ・ 需要が想定超過する製品の供給体制再構築と運転資金最適化
- ・ 薬価下落と海外物価・円相場変動に対応した原価低減策の推進
- ・ 国内初の統合サプライチェーン構築に向けた厚労省補助事業の推進

② 再生医療開発の加速と資金効率化

- ・ 限られた資金での効率的な研究開発投資の実行
- ・ 早期の製薬企業パートナー提携によるリスク低減
- ・ FDA準拠MCB製造完了後の海外臨床開発推進

③ 信用・ガバナンス基盤の構築

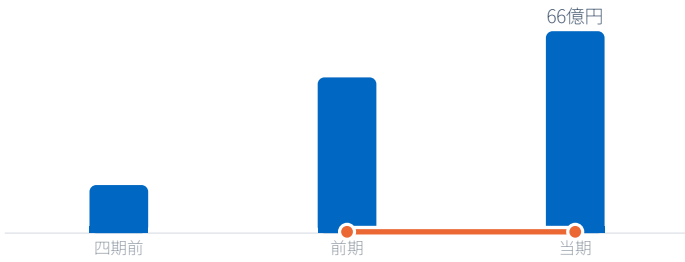
- ・ 上場企業・公的機関との提携に必須の信用力維持
- ・ 組織規模に応じたコンプライアンス体制強化
- ・ 経営の公正性・透明性向上に向けた体制整備

面接で使えるポイント

- ・ バイオシミラー4製品の安定供給実績を持つバイオベンチャーとして、国内初の統合サプライチェーン構築を推進している
- ・ 再生医療事業ではSQ-SHEDの基礎研究から臨床開発まで、FDA対応を含む海外展開を目指している
- ・ 製造技術の強みを活かし、カイオムやMBIなど戦略的パートナーとの協業で事業価値最大化に取り組む

証券コード 4584

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

医薬品業界におけるバイオベンチャーとして事業を展開している企業

主力事業・セグメント

・ 医薬品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ 将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
66億円営業利益率
▲2.1%財務健康度
17点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 52.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
917万円

医薬品内 27位/80社

平均年齢
48.6歳

医薬品内 11位/80社

平均勤続
5.6年

医薬品内 56位/80社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: キッズウェル・バイオ(株)【4584】：決算情報

